企業・団体名（　株式会社プラウド　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・年齢等による雇用の差別はありません。 ・女性社員は、現状1名のみですが、応募があれば積極的に採用する意向があります。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・就業規則の作成がなく作成は今後の課題と認識しております。 ・ハラスメント研修や相談窓口の設置もないため、今後検討していきます。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・タイムカードを導入し管理を行っています。 ・時間外勤務は、事前申請を徹底し、長時間とならぬ様に指導等を実施しています。 ・休息時間等はしっかりと確保できています。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者の採用はありませんが、斎藤するとなった場合においても差別等なく対応する体制が整っております。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・安全管理者等の設置や特別の勉強会実施はありませんが、定期的に安全についての声掛けを実施しています。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・産業医や各種研修の実施実績はありません。 ・当社では過去からにおいてメンタル面でのの不調を訴えた方はおりませんが、臨機応変に対応できる体制が整っています。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性や高齢者の採用についても積極的に実施する方針を掲げています。 ・各種認定制度の取得は、将来的には検討していきたいと思います。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・年1回の健康診断の受診を行っています。 ・健康イベントや研修の実施、認定の取得などは、今後の課題として認識しています。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・各種資格の取得時には補助を実施しています。 ・業務についてはOJTを中心に実施しています。 ・社内勉強会等の仕組みはありません。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・ISOを取得している産廃業者への委託を厳格に実施しています。 ・廃棄量削減に対する具体的な取組みや対策はありません。								○		○							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・ISOを取得している産廃業者への委託を厳格に実施しています。 ・廃棄量削減に対する具体的な取組みや対策はありません。											○	○		○			

12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・社内ではLED照明、HV車を導入済です ・余熱利用や資源循環の仕組構築はありません。 ・エネルギー使用量の把握が出来ておらず、今後実施していきます。						○					○					
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・CO2などの排出量計測は現時点で実施していません。 ・空調設備は最新型の設備を導入済みです。 ・植林活動等の実施予定はありません。						○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・当社から排出される有害物質は、しっかりと把握しており適切に処理しています。 ・その他、労働基準監督署の基準に遵守した対応を実施しています。			○		○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境に配慮した資材や製品の使用は現時点ではありません。今後、性能等を検証する中、取扱いを検討していきます。 ・河川の清掃活動などへの参加実績はありません。					○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・水道使用量は、月毎にしっかりと把握しており、節水を社内で呼びかけたりしています。					○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	・ISOやエコアクション等の取得はありません。			○		○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・現時点において自社の取り組みを外部に公表は実施していません。											○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・再生可能エネルギーの活用は未対応です。 ・コストをしっかりと検証する中で、将来的な課題であることは認識しています。						○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・仕入れ先などを通じて、非合法材不使用であることの確認をとっています。											○	○	○	○		
21		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・電子メールの使用を推進し、極力紙を排出しないように取組みを実施しています。 ・排出された紙についても裏紙として再利用を徹底しています。 ・マイボトル使用を推奨しています。 ・プラスチック製品の分別処理を厳格に実施しています。					○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則の制定がなく、制定を課題として認識しています。 ・コンプライアンス等について周知活動や研修の実施もありませんが、社内ではミーティング等を通じ、話をしています。 ・内部通報制度は設定していません。															○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・就業規則の制定がなく、制定を課題として認識しています。 ・コンプライアンス等について周知活動や研修の実施もありませんが、社内ではミーティング等を通じ、話をしています。 ・内部通報制度は設定していません。															○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・社員が有する各種技術やノウハウ等も大切な知的財産という認識を持ち保護に取り組んでいます。							○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報については適切に取扱っています。 ・社内人数等の関係もあり、研修やFAXの二重チェックなどは出来ていません。 ・サイバーセキュリティに関する対策も取組みが課題であると認識しています。															○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・サプライチェーン上で求められるSDGsの取組みが出来ておらず、現在構築に向けて取り組みを開始しています。				○			○		○		○	○	○	○	○	○
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・修理、塗装における最終確認は必ず社長が行うことで、品質の均一化を実現しています。			○								○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・クレーム等があった場合には社長が中心となり対応を行う体制を構築しています。 ・状況に応じて、再施工なども柔軟に対応しています。また不具合の原因を追究し、社内での周知と再発防止について徹底しています。								○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・環境に配慮した製品やサービスの展開はありません。今後、環境に配慮した材料の活用などを検討していきます。					○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・質の高い修理を行うことで、自動車を長持ちさせることに注力しています。これにより、貧困問題に少なからず寄与出来るとの想いを持ち事業を運営しています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域内の連携を配慮した事業活動を実施しています。 ・商工団体等の加入はありませんが、今後検討していきます。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会					○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・就業規則の制定がなく、制定を課題として認識しています。 ・コンプライアンス等について周知活動や研修の実施もありませんが、社内ではミーティング等を通じ、話をしています。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念は「修理、塗装の仕上がりムラを無くし、信頼向上に努める」としており、質の高い修理を行い自動車を長く使用することに貢献しています。 ・「つくる責任・つかう責任」を強く意識して経営を行っています。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・就業規則の制定がなく、制定を課題として認識しています。 ・コンプライアンス等について周知活動や研修の実施もありませんが、社内ではミーティング等を通じ、話をしています。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・事業規模の関係から専門部署等の設定はありませんが、各種担当者の設定等は今後の検討課題として認識しています。																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・CSRやリスクマネジメントに係る規定の制定などは出来ておらず、課題と認識しています。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済									○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17